

第1回POLUS木造住宅インターハイ

ポラス（埼玉県越谷市、中内晃次郎社長）は、ポラスハウジング協同組合と共催で「第1回POLUS木造住宅インターハイ」

を開く。高校や工業高校、高専などの各種学校の生徒（2022年4月1日時点で15歳以上18歳未満）を対象とした建築コンペティションで、模型製作を条件とするものづくりアイデアのコンペだ。第1回のテーマは「家族時間と家」。家の中で過ごす時間の増加に比例し

て増える、家族との時間の在り方を考えるテーマだ。

敷地が設定されており、テーマに沿い、木造軸組工法、2階建て住宅1棟（建ぺい率60%、容積率100%）を満たすことが条件。

作品締切は4月15日で、5月上旬に公式ホームページで入賞作品を発表する。賞は、最優秀賞1点のほか、優秀賞1点、ポラスハウジング協同組合賞3点など。審査委員は建築家で東京理科大学准教授の西田司氏、POLUS社内審査グループ代表の小林保博氏が務める。

詳細は同社の公式ホームページ（<https://kenchiku.co.jp/polus-inter-high>）を参照。

また、大学院や大学、高専、高校などの学生を対象とした「第9回ポラス学生・建築デザインコンペティション」も開いている。詳細は同（<https://kenchiku.co.jp/polus>）を参照。